

若 人 の 体 育 祭 典

令和 8 年度

全国高等学校定時制通信制体育大会

広 島 県 強 化 大 会

開 催 要 項

主催 広島県高等学校体育連盟定時制通信制部

後援 広島県高等学校定時制通信制教育振興会

大 会 実 施 要 項	1
軟 式 野 球	3
陸 上 競 技	4
卓 球	5
ソ フ ト テ ニ ス	6
柔 道	7
剣 道	8
バ レ ー ボ ー ル	9
バ ス ケ ッ ト ボ ー ル	10
サ ッ カ ー	11
バ ド ミ ン ト ン	12
別表Ⅰ 申込書	
別表Ⅱ 出場選手名簿並びに出場適格者証明書	
別表Ⅲ 記入様式	

※ 別表Ⅰ～Ⅲについては、広島県高体連ホームページ内にある定通部からダウンロードできます。

<https://hiroshima-koutairen.jp> から、専門部一覧→定通→大会申込 にデータがあります。

令和8年度 全国高等学校定時制通信制体育大会 広島県強化大会 実施要項

開催の趣旨 全国高等学校定時制通信制体育大会 広島県強化大会は、全国高等学校定時制通信制体育大会で力を発揮できる選手の育成を目的とし、専門的指導や合同練習を通して競技力の向上を図る。また、他校の生徒との交流や切磋琢磨の機会とし、競技への意欲を高めるとともに定時制通信制運動部活動の活性化を促進する。

主催 広島県高等学校体育連盟定時制通信制部
後援 広島県高等学校定時制通信制教育振興会

- 1 期日・会場地 (1) 令和8年7月4日(土)～8月2日(日) 小雨決行
(2) 広島県内(各会場)

	種 目	地 区	期 日	会 場
1	軟式野球	広 島	7月4日(土)	東 広 島 運 動 公 園
2	陸上競技	広 島	7月30日(木)	バルコムBMW陸上競技場
3	卓 球	広 島	7月18日(土)	広島市立広島みらい創生高等学校
4	ソフトテニス	尾 三	7月25日(土)	こさかなくんスポーツパークびんご
5	柔 道	広 島	月 日()	広島県立可部高等学校
6	剣 道	福 山	月 日()	広島県立芦品まなび学園高等学校
7	バレーボール	広 島	月 日()	広島市立広島みらい創生高等学校
8	バスケットボール	広 島	月 日()	広島市立広島みらい創生高等学校
9	サ ッ カ ー	呉	月 日()	広島県立呉工業高等学校
10	バドミントン	広 島	月 日()	広島市立広島みらい創生高等学校

- 2 参 加 資 格 (1) 広島県高等学校体育連盟の定時制通信制生徒に限る。
(2) 出場は一人一種目に限る(地区予選も含む)。
(3) 年齢制限はないが、全国定時制通信制大会の出場資格に準ずる。
(4) 複数合同チームでの出場を認める。
(5) 引率教員のいない学校の出場は認めない。

- 3 競 技 方 法 男子・女子・種目別とする。

- 4 参 加 申 込 (1) 申込書 ア 県総体の結果(男女別)
イ 全国大会参加者名簿が必要な種目もある。
(2) 申込先 ア 県競技代表
イ 事務局との連携が必要な種目もある。
(3) 締 切 総体終了後、各競技で決定する。
※ 原則郵送とする。(郵送後、事務局へ電話かファックスで連絡してください)

- 5 参加上の注意
- (1) 出場選手の健康並びに生徒指導については、各学校の責任において遺漏のないよう処理してください。特に出場選手の健康管理・食生活および交通等の指導については格別の注意をお願いします。
 - (2) 試合中の事故に対する応急処置は大会本部で行いますが、それ以降については各校で対処してください。
 - (3) マイナ保険証または資格確認書を所有している生徒は、必ず持参してください。
 - (4) 競技開始時間は、種目によって異なるので注意してください。
 - (5) ゴミ、弁当ガラ、空き缶、ペットボトル等は各校の責任で持ち帰ってください。
- 6 開 閉 会 式
- (1) 開会式 競技種目ごとに各競技場にて競技開始前実施
 - (2) 閉会式 競技種目ごとに各競技場にて競技終了後実施
- 7 雨天の場合の処置
- 荒天の場合、大会要項のとおり、各種目によるものとします。
- 8 そ の 他
- (1) 「広島県高等学校体育連盟主催大会等における個人情報及び肖像権に関する取扱について」は、参加申込書の提出をもって、承諾をいただいたものとして対応する。

軟 式 野 球		
会 場	東広島運動公園野球場	
参 加 資 格 並 び に 制 限	(1) 全国高等学校定時制通信制軟式野球連盟に加盟した学校に在籍し、 連盟に登録した生徒。 (2) チームは、顧問・監督・コーチ・マネージャーの各1名及び選手15名の計19名以内とする。	
競 技 方 法	(1) 全国高等学校定時制通信制軟式野球大会に準ずる。	
選 手 登 録 登 録 費	(1) 予選参加校の選手登録は、学校長、教頭及び学校医の承認を得て所定の様式によって、 大会の際に事務局へ、1部提出する。	
開 会 式 競 技 開 始	10時00分（開場 9時00分）	
	10時30分	
備 考	(1) 各チームとも、球場に到着次第すみやかに大会本部に連絡すること。 (2) 第1試合のチームは9時20分にメンバー表を提出すること（ベンチ入りは9時00分）。 第1試合以降のチームは準備ができ次第メンバー表（4部）を提出すること。 (3) 補助役員（ボールボーイ各校2名、グラウンド整備）については、第1試合は第2試合の出場チームで行い、 第2試合は第1試合の出場チームで行う。決勝については、準決勝第2試合の敗戦チームが行う。 (4) ヘルメット（打者・走者・捕手）は必ず着用し、捕手はレガース・プロテクターを着用すること。 (5) ベンチは若番が一塁側。ノックタイムは5分とする（後攻から）。 (6) グローブは一色とする。手袋は白・黒・紺で、カラー色は禁止とする。 (7) 金属・ハイコン（複合）バットは「J・S・B・B」のマークをつけた公認のものに限る。 また、色の制限はないが単色以外のバットは連盟の承認を必要とする。 (8) コーチャーズボックスに入る選手はヘルメットを着用すること。 (9) タイムの回数は3回とする。延長の場合は各回に1回とする。 (10) 開会式→ノック→試合開始の順で行う。 (11) 雨天の場合、決行または中止の決定は前日に各校へ競技代表より連絡する。	

陸 上 競 技	
会 場	バルコムBMW陸上競技場
参 加 資 格 並 び に 制 限	(1) 広島県陸上競技協会に登録されたもの、年齢制限なし。ただし、実業団登録者・全国高等学校選手権大会出場校並びに出場者(県大会を含む)は除く。 (オープン参加:1人1種目可)
競 技 方 法 並 び に 得 点	日本陸上競技連盟競技規則と大会要項により運営する。 (1) 男女別各校対抗とする。
種 目	- 男子の部 (15 種 目) - 100m 200m 400m 800m 1500m 5000m 400mH 3000mSC 400mR 1600mR 走高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投 円盤投 - 女子の部 (11 種 目) - 100m 200m 400m 800m 3000m 100mH 400mR 走高跳 走幅跳 砲丸投 円盤投
開 会 式 競 技 開 始	10時00分 (開場・受付 9時00分 監督会議 9時30分) 10時30分
備 考	(1) 本大会は2026年度日本陸上競技連盟競技規則に準じて行う。 (2) 招集は、トラック・フィールド共に競技開始20分前に始まり、競技開始10分前に終了する。 A 招集に遅れた選手は棄権したものと見なし、出場できない。 B 集合後は役員の誘導に従い、規律ある行動をすること。 (3) 競技者の服装は清潔であって、不体裁ではいけない。 (4) ナンバーカード(校名)は、胸に確実につけること。 (5) 競技時間は、場合によって変更することがある。 (6) 負傷者については応急処置のみとし、各校で対応する。 (7) ゴミなどは、各校で責任を持って対処する。 (8) 本競技会は、全国大会の広島県リレーメンバー選考を兼ねるものとする。

卓 球	
会 場	広島市立広島みらい創生高等学校
参 加 資 格 並 び に 制 限	(1) 全国高等学校総合体育大会に出場する者(予選大会も含む)は出場できない。
競 技 方 法	(1) 適応ルールは日本卓球協会競技規則に準ずる。 (2) リーグ戦方式で行う。 (3) 1ゲーム11ポイント先取とし、5セットマッチ3セット先取法で行う。 (4) 団体戦は3～6名で行い、ダブルスを中央に置く4S1D(SSDSS)で行い、3セット先取法を原則とする。 この場合、ダブルスに出場する選手は前半のシングルスに並んでは出場できない。 (5) 試合球は、プラスチックボール40mm白球を使用する。 (6) タイムアウトは、採用しない。
出 場 枠	全国高等学校定時制通信制体育大会 出場資格を得た選手を中心とする。
総 合 開 会 式 競 技 開 始	10時00分(開場・受付 9時00分 集合完了 9時40分) 11時00分(開始式 10時30分)
備 考	(1) 団体男女とも各1チーム、個人男女4名が出場できる。 (2) 服装について ア 濃色ユニホームであること。 イ 上衣と下衣は異なる色でも良い。 (日本卓球協会基準に準じた服装であることが望ましい) (3) 体育館シューズを使用すること。(裸足、アウトドアシューズは認めない) (4) 背部に必ず白布ゼッケンB5版(縦18cm、横25cm)を付けること。 上半分に選手名、下半分に学校名を明記。

ソ フ ト テ ニ ス	
会 場	こざかなくんスポーツパークびんご スマッシュこざかなくんテニスコート
参 加 資 格 並 び に 制 限	(1) 今年度全国高等学校総合体育大会及び全国実業団大会出場者、社会人全国大会 出場者(予選を含む)は出場できない。
競 技 方 法	(1) ソフトテニスハンドブックによる。 (2) 団体戦 ダブルス、7ゲーム・マッチのトーナメント方式 1チーム3ペア(6人)または4ペア(8人)。 《最近では、参加チーム数が不足のため行っていないが、参加数により実施する》 (3) 個人戦 ダブル、7ゲーム・マッチのトーナメント方式 参加チーム数により予選リーグ・決勝トーナメントや決勝リーグを行う。 (4) 試合球は 赤M を使用する。
出 場 枠	全国高等学校定時制通信制体育大会 出場資格を得た選手を中心とする。
開 会 式 競 技 開 始	10時00分(開場 9時00分 受付 9時10分～10時00分) 開会式終了後
備 考	(1) 室内コートを使用するため、雨天決行。 (2) 服装について 服装は上衣・下衣とも日本ソフトテニス連盟公認の服装を着用すること。 (3) 必ずテニスシューズを着用すること。(監督・顧問を含む) (4) 背部に必ず白布ゼッケンB5版(縦18cm、横25cm)を付けること。 上半分に選手名、下半分に学校名を明記。 (5) 出場選手は審判ができること。 (6) 全国大会の団体は個人戦の上位4チームを原則で編成するがチーム数などの 事情により変更する場合がある。(団体戦を実施した場合は、団体優勝校とする)

柔 道	
会 場	広島県立可部高等学校
参 加 資 格 並 び に 制 限	(1) 全国高等学校総合体育大会に出場するものは(予選大会も含む)参加できない。 (2) 団体戦は各校1チームあたり、選手3名(2名可)、補員1名とする。 (3) 各校は監督1名を必ず置くこと。
競 技 方 法	(1) 団体戦 体重制限なし。 (2) 個人戦 男子は体重別とし、人数制限なし。 (3) 65kg級 65kg以下 75kg級 65kg超から75kg以下 90kg級 75kg超から90kg以下 90kg超級 90kg超以上 (4) 計量は当日、競技開始前に行う。 (5) 試合時間は3分とする。
出 場 枠	全国高等学校定時制通信制体育大会 出場資格を得た選手を中心とする。
開 会 式 競 技 開 始	10時00分(開場・受付 9時30分 監督会議 9時45分) 10時30分
備 考	(1) 今大会は、三段まで出場できる。 (2) 試合当日の選手の入替えは認めない。 (3) 団体戦と個人戦の申し込みは、それぞれ別にする。

剣 道	
会 場	広島県立芦品まなび学園高等学校
参 加 資 格 並 び に 制 限	(1) 全国高等学校総合体育大会に出場するものは(予選大会も含む)参加できない。 (2) 団体戦は、男女とも選手3名(2名可)、補員1名可とし、チーム数の制限はなしとする。 (3) 各校とも、監督1名を必ずおくこと。
競 技 方 法	(1) 団体戦 トーナメント戦方式またはリーグ戦方式で行う。 試合時間は4分とする。 (2) 個人戦 トーナメント戦方式またはリーグ戦方式で行う。 試合時間は4分とする。延長戦は勝敗が決するまで行う。 (10秒ルールを適応する。)
出 場 枠	全国高等学校定時制通信制体育大会 出場資格を得た選手を中心とする。
開 会 式 競 技 開 始	10時00分(開場・受付 9時30分 監督会議 9時45分) 10時30分
備 考	(1) 今大会は、三段まで出場できる。 (2) 背タスキ(紅白)は各校で持参すること。 (3) 選手は前垂れに黒地に白で校名を上書き、姓を縦書きにした布を付けること。 (4) 団体戦と個人戦の申し込みは、それぞれに明記すること。

バレーボール	
会 場	広島市立広島みらい創生高等学校
参 加 資 格 並 び に 制 限	(1) 全国高等学校総合体育大会に出場するものは(予選大会も含む)参加できない。 (2) 出場選手は(公財)日本バレーボール協会へ登録されていること。
競 技 方 法	(1) 公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則に準じて行う。 (2) リーグ戦方式で行う。 (3) ネットの高さ 男子 2m35cm 女子 2m15cm (4) 試合球は次のとおりとし、各校で持参すること。 男子 公認球(5号) 女子 公認球(5号)
出 場 枠	全国高等学校定時制通信制体育大会 出場資格を得た選手を中心とする。
開 会 式 競 技 開 始	10時00分(開場・受付 9時30分 監督会議 9時45分) 10時30分
備 考	(1) 選手は必ず胸背部に番号を入れ、主将は主将マークを付けること。 (2) 体育館シューズを使用すること。 (3) 出場選手の変更は、当日の代表者会議に行うことができる。 (4) 試合当日、日本協会登録一覧表を持参し、提出すること。

バ ス ケ ッ ト ボ ー ル	
会 場	広島市立広島みらい創生高等学校
参 加 資 格 並 び に 制 限	(1) 全国高等学校総合体育大会に出場するものは(予選大会も含む)参加できない。 出場選手は(公財)日本バスケットボール協会(JBA)へ登録されていること。
競 技 方 法	(1) 日本バスケットボール協会競技規則(最新のもの)に準じて行う。 但し、各ピリオド 8 分、インターバル 2 分、ハーフタイム 5 分とする。 第4ピリオド終了時に同点の場合、3分間の延長を行う。 (2) リーグ戦方式で行う。(3チーム以下の場合) (3) 試合球は次のとおりとし、各校で持参すること。 男子 公認球(7号) 女子 公認球(6号)
出 場 枠	全国高等学校定時制通信制体育大会 出場資格を得た選手を中心とする。
総 合 開 会 式 競 技 開 始	10時00分(開場・受付 9時30分 監督会議 9時45分) 10時30分
備 考	(1) ユニホームは濃淡2色を用意すること。 (2) 体育館シューズを使用すること。 (3) 出場選手の変更(公印のあるもの)は、当日の監督会議に行うことができる。 (4) 同校で男女出場する場合は、それぞれに引率教員がつくこと。 (5) テーブルオフィシャルは原則として敗者が行う。 (6) 装飾品(ピアス、ネックレス等)を付けての出場は認めない。

サ ッ カ ー	
会 場	広島県立福山工業高等学校 グラウンド
参 加 資 格 並 び に 制 限	(1) 日本サッカー協会に各チームで選手登録されている選手のみ出場できる。 ※ 日本サッカー協会への登録(チーム登録、選手登録)は各チームで、 日本サッカー協会ホームページで行うこと。 (2) 日本サッカー協会の選手証を持参すること。
競 技 方 法	(1) 日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。 (2) リーグ戦方式で行う。 (3) 試合時間は50(25-10-25)分で行う。 ア 勝ちが3点、引き分けが1点、負けが0点。 イ 勝ち点と同点の場合は得失点差とする。 (4) 11名(7名以上)競技とする。 (5) 選手の交代は5名までとする。 (6) 試合球は、各校で持参すること。
出 場 枠	全国高等学校定時制通信制体育大会 出場資格を得た選手を中心とする。
開 会 式 競 技 開 始	10時00分(開場・受付 9時00分 監督会議 9時30分) 10時30分
備 考	(1) 雨天決行 (2) メンバー表は試合開始時間30分前までに2部作成し、本部と対戦相手に提出のこと。 (3) 背番号は必ず付け、各チームは同一のユニホームを着用し、ゴールキーパーは色違いのユニホームを着用すること。 (4) 選手は、必ずレガース(すね当て)を着用すること。 (5) 装飾品(ピアス、ネックレス等)を付けての出場は認めない。

バ ド ミ ン ト ン	
会 場	広島市立広島みらい創生高等学校
参 加 資 格 並 び に 制 限 及 び 得 点	(1) 全国高等学校総合体育大会に出場する者(予選大会も含む)は出場できない。
競 技 方 法	(1) 日本バドミントン協会競技規則に準ずる。 (2) トーナメント戦方式で1ゲーム21点先取とし、2ゲーム先取法で行う。 ア 21点のラリーポイント制 イ 20点オールになった場合、その後2点差を得点をしたサイドがゲームの勝者となる。 ウ 29点オールになった場合、30点目を得点したサイドがそのゲームの勝者となる。 (3) トスはじゃんけんで決める。 (4) 各ゲーム中、どちらかのサイドのスコアが11点になったとき、60秒を越えないインターバル・ 各ゲーム間でゲーム終了時から120秒を越えないインターバルをとることができる。
出 場 枠	全国高等学校定時制通信制体育大会 出場資格を得た選手を中心とする。
開 会 式 競 技 開 始	10時00分(開場・受付 9時30分 監督会議 9時45分) 10時15分
備 考	(1) スポーツウェアであること。体育館シューズを使用すること。 (2) 後背部に必ず白布ゼッケン(縦15cm、横20cm)を付けること。 上半分に選手名、下半分に学校名を明記。 (3) 棄権は開会式までに本部に届けること。 (4) パートナーの組み替えや選手の補充は認めない。 (5) シャトルがインプレーでないときのみ、試合中にアドバイスを受けることができる。 (6) コール5分以内に集合しない場合は棄権と見なす。